

TOKYO働き方改革宣言

従業員のライフワークバランスの推進を目指して、働き方改革に全社的に取り組みます。

平成31年4月24日

ジーニアスファクトリージャパン株式会社

目 標

働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均20時間以下を維持することを目指します。また、働き方の改善推進のための制度化を図ります。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作り、年次有給休暇取得率80%以上を維持することを目指します。また、休み方の改善推進のための制度化を図ります。

取 組 内 容

働き方の改善

短時間勤務制度、勤務間インターバル制度、モバイル勤務制度を整備、運用する。また、多様な働き方の推進や長時間労働を抑制するため業務遂行の見直し等を行う。

休み方の改善

時間単位年休、リフレッシュ休暇等制度を整備、運用する。また、管理職による声掛けなど、休暇を取得しやすい雰囲気を作る。